

八坂地区タウンミーティングでいただいた意見等と市の回答

☆	項目	意見の内容	対応可能性と 対応時期	対応策または 不可能な理由等	担当課
1	中心市街地 活性化	中心部が空洞化していることに危惧を抱いている。ベスト電器がなくなってまちの活力が大幅に減じている。ラフォーレ跡対策、ウォッチマン跡への施設設置、三越・香川銀行への駐車場設置など市はやっているがベスト電器跡地についてはどのように考えているのか。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	ベスト電器松山本店撤退後の跡地は、中央商店街である大街道・銀天街の中央に位置し、来街者の動線として重要な個所であり、今年2月に撤退したことは、非常に残念に思っています。跡地の活用につきましては、まずは、地権者の意向を踏まえた上で、大規模小売店舗立地法を所管する愛媛県との協議をはじめ、地域の皆様のご協力をいただきながら、必要な支援を行っていきたいと考えています。	地域経済課 白石 秀一 948-6548
2	自転車利用	市の中心部では自転車走行帯にバイク、自転車が止められている、通行区分の意識づけが問題である。 ①走り方講習に取り組んでほしい ②自転車道の整備を考えてほしい	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	① 市では市内の小学校・中学校において自転車利用時の交通安全教室を実施しており、高校生に対しては、各学校で組織されるマナーアップクラブ等と連携して登下校時等に街頭啓発活動を行い、自転車安全利用に関する学習機会の提供に努めております。大学生や社会人も含めすべての自転車利用者に対しては、取り締まり権限を有する警察による街頭活動の充実を依頼するとともに、正しいルール・マナーの周知に向けた取り組みを関係機関と連携しながら行っていきたいと考えております。	総合交通課 喜安 祥隆 948-6421

				② 限られた道路幅員を有効に活用する手段としてカラー舗装化や、道路空間の再配分により、自転車走行環境を改善していく予定です。	総合交通課 遠藤 敬二郎 948-6421
3	自転車利用	自転車のマナーが悪いことは全国的にも問題になっている。定期的に走行指導を行い、自転車も走る凶器だという意識を持たなければならない。学校単位、一般単位で自転車の走行指導を入れていかないといけない。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	市では市内の小学校・中学校において自転車利用時の交通安全教室を実施しており、高校生に対しては、各学校で組織されるマナーアップクラブ等と連携して登下校時等に街頭啓発活動を行い、自転車安全利用に関する学習機会の提供に努めております。大学生や社会人も含めすべての自転車利用者に対しては、取り締まり権限を有する警察による街頭活動の充実を依頼するとともに、正しいルール・マナーの周知に向けた取り組みを関係機関と連携しながら行っていきたいと考えております。	総合交通課 喜安 祥隆 948-6421
4	道路整備	歩道をカラー舗装、石敷にしているが段差があつて危険、お年寄りが段差につまづいて危険である、一度、歩いてみてほしい。カラスの糞害が非常に激しいところがあった、糞が汚いのでせつかくの歩道が歩けなかったりする。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input checked="" type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	市道の維持管理につきましては、日ごろから定期的な清掃を行っているほか、パトロールカーで巡回し補修が必要な個所を発見した場合は、補修を行っております。また、市民の皆様からご連絡を受けた場合も現場を確認し必要な対応をとっておりますので、今後におきましても、補修や清掃が必要な場所がございましたら道路管理課までご連絡いただきますようお願いいたします。	道路管理課 川上 清 948-6471

5	自治・まちづくり	自治活動をしていくうえで集合住宅が一つの課題である。いろいろな連絡がうまく取れない、せっかく自分たちの地域にいるのだから一緒に入ってもらいたいが連絡が取れない、何かいい方法はないか。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>自治会町内会につきましては、任意の組織ですので行政からの加入指導は困難です。集合住宅の町内会への加入について分譲住宅の場合は管理組合に、賃貸住宅の場合、管理人等を通じお呼びかけいただきたいと思います。</p> <p>ひとり暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯の自治活動への参加は、孤立化を防ぐ面で効果があることから、市としても、民生児童委員等地域と連携しながら高齢者の実態把握に努め、各種高齢者福祉サービスの展開を図っているところです。</p> <p>今後も、行政と地域が一体となって、総合的で効果的な高齢者施策の推進に取り組んでいきたいと考えています。</p>	<p>市民参画まちづくり課 矢野 和喜 948-6963</p> <p>高齢福祉課 田中 学 948-6408</p>
6	福祉(高齢者対策)	八坂・番町・東雲地区には地域包括支援センターがない、1カ所くらい設置してほしい。 高齢者の状況を家ごと、町ごとに把握して、避難、救助できれば命が助かると思う。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>現在、地域包括支援センターは、地区社会福祉協議会のブロックを基本に、市内10カ所で運営しております。現状では民生委員との連携強化が図れ、信頼関係が深まっておりますことから、今後も引き続き10圏域でのセンター運営を考えております。</p> <p>市では、高齢者が長年住みなれた地域で安心して暮らしていくことができるよう、民生児童委員や松山市社会福祉協議会など関係機関と連携しながら、高齢者福祉サービス事業を推進しています。</p> <p>特に、ひとり暮らしの高齢者については、独居高齢者みまもり員制度を設け、民生児童</p>	<p>介護保険課 山内 利博 948-6949</p> <p>高齢福祉課 田中 学 948-6408</p>

				<p>委員が、概ね 65 歳以上で援護が必要と思われるひとり暮らしの高齢者等の実態調査を行い、その中から、希望があった方について独居高齢者みまもり員が定期的に自宅を訪問し声かけをするなどの見守り活動を行っているほか、緊急通報装置の設置や配食サービス事業ならびに乳酸菌飲料を配付する愛の一声訪問事業、さらには、9月の老人週間にも数え年100歳以上の在宅高齢者の訪問事業などを実施しています。</p> <p>また、災害が発生した際、高齢者や障がい者など援護を必要とする方が、適切に避難できるよう支援対策を講じておりますが、東日本大震災の教訓を受けて、さらなる支援体制の強化を図るための検討も進めています。</p> <p>今後もこうした取り組みを継続するとともに、地域においてもお互いに支えあい助けあう体制づくりにご協力いただきたいと思います。</p>	
7		東日本大震災並みの津波が来たとき、ここは大丈夫かという不安がある。市でシミュレーションしているのならば教えてほしい。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>東日本大震災規模の津波が松山市にきた場合、津波高さの想定は最大2m40cmです。八坂地区は標高が約30mであり、沿岸部から10km以上離れています。また、石手川の堤防の高さが6m10cmであることから、川を流れてきたとしても、八坂地区へは津波の影響は及ばないと思われます。</p> <p>八坂地区は市街地のため、建物の倒壊や火災に重きを置いて日頃から準備をしていただ</p>	危機管理担当部長付 池田 篤司 948-6795

				きたいと思います。	
8		学校が避難場所になっていると思うが夜間とか土日、休日に避難しなければならなくなったとき、カギを開ける連携、システムはできているのか。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	避難所の鍵(公立小中学校の体育館・門扉)の貸し出しについては、各地域の自主防災組織等の代表者が、学校へ申し出を行い、借入書を提出して認められれば、鍵を貸してもらえます。ただし、鍵の貸し出しは、1校につき1団体(校区内の自主防災組織、または自主防災組織地区連合会)に限ります。また、鍵を使用する条件については、震度6弱以上の地震が発生した場合または、避難所開設の必要が生じた場合となっております。	消防局警防課 金澤 英雄 926-9218 教育委員会 学校教育課 小田 克己 948-6872
9		八坂小学校と八坂公民館が避難場所になっているが、どちらも昭和56年6月以前の建築で耐震性がなく不安に思っている、一刻も早く耐震診断、補強をしていただきたい。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	八坂小学校では、運動場に面した南側校舎1棟の耐震化が必要であり、第2次校舎耐震化事業で補強工事を行う予定です。 また、八坂公民館は、平成17年度に耐震診断を行っており、耐震性能を満たしております。	教育委員会 学習施設課 小西 潔 948-6873
10		八坂公民館は3階に大会議室があるがエレベーターがないので設置してほしい。また、トイレも男女共用であり、早急に改造してほしい。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	八坂公民館は3階建であり、トイレが男女別化されていないため、改修する必要があると考えておりますが、エレベーター設置スペースの確保等の問題があります。今後、高齢者や障がい者の利用状況や地域住民の大多数の要望があれば、大規模改修等に合わせて検討したいと思います。	教育委員会 学習施設課 小西 潔 948-6873

11		<p>中心地対策として、八坂小学校を老人施設等に建て替えか用途変更していただければ安心して子供を行かせられる。八坂小学校を施設変更して、アピールして児童数を増やしてほしい。</p>	<p><input type="checkbox"/>可 能 <input type="checkbox"/>対応済 <input type="checkbox"/>即時対応(年度内) <input type="checkbox"/>次年度以降 <input type="checkbox"/>未定 <input type="checkbox"/>不可能 <input checked="" type="checkbox"/>その他</p>	<p>高齢者と子供がふれあう施設の重要性は認識していますが、八坂小学校には、使用していない空き教室はないことなどから、老人施設等への建て替えや用途変更は困難です。</p> <p>学校教室の開放につきましては、現在、視聴覚室の空いている時間帯を使って、地元の方々が、月 2 回程度高齢者サロンを開催し、児童との触れ合い交流活動も行っていると伺っております。このように、学校教育に支障のない範囲で、学校長の判断で、特別教室等を開放し、地域住民の方がご利用することもできますので、今後ともこのような形で、子どもたちとの交流を図っていただければと考えております。</p>	<p>高齢福祉課 橋口 徳則 948-6410</p> <p>教育委員会 学校教育課 横江 茂樹 948-6868</p>
----	--	--	--	---	---